

早期避難のお願い



大雨が降った際には、特に低い土地や川の近く、山の斜面付近にお住まいの方は、周囲の状況に十分注意をしてください。

また、最新の気象情報や自治体からの避難情報をこまめに確認し、危険を感じた場合はためらわずに行動してください。

お住まいの自治体から避難指示が出ていない場合でも、夜間や雨が強まる前の明るうちに、安全な場所へ早めに避難することが非常に重要です。

令和8年5月29日から新たな防災気象情報の運用が始まりました。

避難に時間がかかる高齢者の方等はレベル3で危険な場所から確実に避難しましょう。また、レベル4の避難指示が発令された際には、危険な場所から全員避難しましょう。

ご自身や家族の命を守るため、早めの、そして確実な避難をお願いいたします。

大雨時の運転には注意

大雨警報等が発令され、激しい雨が降っている時には、路面が滑りやすくなり、視界も悪くなるため、前車との車間距離を十分に取るとともに、道路状況に応じた速度で運転し、早めのヘッドライト点灯を心がけましょう。

山間部での走行時には、落石や道路の陥没等に注意を払ってください。また可能であれば夜間の走行は極力控えるようにしましょう。

また、危険な箇所での通行を避けるため、警察官や道路管理者等の指示や案内には従うようにしましょう。



雨天時は、3つの**急**に注意！
急発進・**急**ブレーキ・**急**ハンドル



関係機関との連携強化

平成29年7月の九州北部豪雨災害後、日田市と「非常時の代替施設利用協定」を、市内の企業と「無人航空機（ドローン）利用協定」をそれぞれ締結するなど、関係機関との連携強化に取り組んでいます。

